

地域創生事業助成金 実施計画書兼実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体	藤山地区自主防災会	
事業名	1	地域防災強化事業

項目	計画	実績
事業内容	・ 地区防災訓練 ・ 防災用機具等の購入 ・ 研修会、視察研修	・ 中学校区防災訓練の開催(9/19) ・ ふるさとまつりでの防災グッズ展示(10/26) ・ 防災用機具の修繕、交換 ・ 視察研修(岩国市防災センター:11/15) ・ 合同研修会(自主防、民協、自治連:1/10)
事業対象者	自主防災会、自治会連合会、藤山地区住民（小・中・高の児童生徒も含む）	
参加者数（人）	400	1,300
事業効果	・ 自主防災体制づくりの推進 ・ 地区住民の防災意識の向上	・ 地区住民(小・中・高校生も含む)の防災意識の向上を図った。 ・ 防災に関する知識や技術、対処法を習得し、地区防災(自助、共助)に役立てる。
事業期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日	令和7年4月1日～令和8年3月31日
予算額/決算額（円）	338,000	341,800
助成金充当額（円）	83,000	83,000
主な事業指標	指標名	防災訓練参加人数（人）
	目標値/実績値	930 / 1,000
	達成・未達成の要因	地区内の教育機関(小・中・高校)や福祉施設等と連携し、児童生徒や施設利用者の参加のもと、避難所(藤山小)までの避難経路の確認等について実地訓練を行った。

実績に伴う評価 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	3
	助成金を有効に活用できましたか	3
	多くの住民の参加が得られましたか	3
	今後も事業継続できますか	3

地域創生事業助成金 実施計画書兼実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体	藤山地区老人クラブ連合会	
事業名	2	健康づくり事業

項目	計画	実績
事業内容	・高年者学級の開催（10回） ・老人クラブ活動（健康体操、シニア健康教室、生花教室等）	・高年者学級の開催（10回） ・老人クラブ活動（健康体操、シニア健康教室、生花教室等）
事業対象者	65歳以上の藤山地区住民	
参加者数（人）	400	700
事業効果	・定期的な活動による健康維持 ・健康づくりの知識向上と意識づけ	・高齢者が学習や活動に参加する機会を創出することで、生きがいづくりや社会参加を促進した。 ・健康意識の向上を図ったことで、生活習慣の改善につながった。
事業期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日	令和7年4月1日～令和8年3月31日
予算額/決算額（円）	70,000	70,000
助成金充当額（円）	30,000	30,000
主な事業指標	指標名	高年者学級参加人数（人）
	目標値/実績値	200 / 288
	達成・未達成の要因	高齢者のニーズを踏まえた企画や参加しやすい雰囲気、参加者間の交流を促進する内容が継続的な参加につながった。

実績に伴う評価 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	3
	助成金を有効に活用できましたか	3
	多くの住民の参加が得られましたか	2
	今後も事業継続できますか	3

地域創生事業助成金 実施計画書兼実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体	藤山地区社会教育推進委員会	
事業名	3	小中連携事業

項目	計画	実績
事業内容	・高齢者対象スマホ教室(3回)の開催 ・コミュニティ活動へのボランティア派遣	・高齢者対象スマホ教室の開催(3回) ・コミュニティ活動への学生ボランティアの参加(小学生～大学生)
事業対象者	藤山地区住民及び地区内の教育機関の児童生徒・学生(小・中・高校生、大学生)	
参加者数(人)	250	300
事業効果	・地域住民と学生の交流促進 ・地域行事への参加による地域に対する愛着心の醸成	地区内の小・中・高校生や大学生が、地区行事の運営を支えるとともに、地域社会とのつながりや世代間交流の促進につながった。
事業期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日	令和7年4月1日～令和8年3月31日
予算額/決算額(円)	55,000	55,000
助成金充当額(円)	30,000	30,000
主な事業指標	指標名	スマホ教室参加人数(人)
	目標値/実績値	60 70
	達成・未達成の要因	生徒や学生が講師としてマンツーマンで指導を行うことによって、親しみやすい雰囲気生まれ、安心して学べる環境が整ったことで、参加しやすくなった。

実績に伴う評価 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	2
	助成金を有効に活用できましたか	2
	多くの住民の参加が得られましたか	2
	今後も事業継続できますか	2

地域創生事業助成金 実施計画書兼実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体	藤山地区社会福祉協議会	
事業名	4	社会福祉事業

項目	計画	実績
事業内容	・ 80歳以上の高齢者世帯に弁当配付 ・ 75歳以上に記念品を贈呈 ・ 70歳以上を対象とした元気回復旅行の実施 ・ ふれあいクッキング講座の実施	・ 75歳以上に記念品贈呈:1,350個(9/6) ・ ふれあいクッキング講座:15名(11/6) ・ 元気回復旅行:35名(11/7) ・ ふれあい弁当事業:490個(3/1)
事業対象者	藤山地区住民	
参加者数（人）	2,000	1,890
事業効果	・ 地域住民の支え合いによる住み良い地域の形成 ・ 地域での福祉活動によるボランティア意識の向上	・ 高齢者の健康維持や社会参加の促進を図ることができた。 ・ 地区住民との交流や見守りの機会が生まれ、孤立防止と支え合いの地域づくりの創出につながった。
事業期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日	令和7年4月1日～令和8年3月31日
予算額/決算額（円）	1,757,700	1,757,700
助成金充当額（円）	354,700	354,700
主な事業指標	指標名	ふれあい弁当の配付数（個）
	目標値/実績値	400 / 490
	達成・未達成の要因	民生委員や地域ボランティアの協力により、対象世帯へ確実に弁当を届ける体制が整っていたこと、また、弁当配付を通じて声かけするなど、見守り活動としても機能したことが達成につながった。

実績に伴う評価 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	3
	助成金を有効に活用できましたか	2
	多くの住民の参加が得られましたか	2
	今後も事業継続できますか	2

地域創生事業助成金 実施計画書兼実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体	藤山地区コミュニティ運営協議会	
事業名	5	コミュニティ運営事業

項目	計画	実績
事業内容	・ 地区運動会、ふるさとまつり、さくらまつりの実施 ・ 専門部の事業(三世代交流輪飾りづくり、ウォーキングラリー等)の実施 ・ 視察研修の実施	・ 地区運動会(5/18)、ふるさとまつり(10/26)、さくらまつり(3/29)の実施 ・ 専門部事業の実施:三世代交流輪飾りづくり(12/21)、ウォーキングラリー(2/22)、岩鼻公園清掃(3/22) ・ 視察研修の実施(2/28:萩市) ・ 健康づくり事業(ラジオ体操等)
事業対象者	藤山地区住民	
参加者数（人）	3,500	3,500
事業効果	・ 幅広い年齢層でのコミュニティ意識の醸成 ・ 若い世代をはじめとした地区住民のボランティア意識の向上	・ 地区住民の参加機会を広げることで、住民間の交流や世代間のつながりが深まり、支え合いの地域づくりに寄与した。
事業期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日	令和7年4月1日～令和8年3月31日
予算額/決算額（円）	2,243,400	2,243,400
助成金充当額（円）	1,110,200	1,110,200
主な事業指標	指標名	ふるさとまつり参加者数（人）
	目標値/実績値	2,000
	達成・未達成の要因	開催についての事前PR(全戸配付チラシ、自治会用ポスター等)に注力したことにより、幅広い世代の来場につながった。

実績に伴う評価 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	3
	助成金を有効に活用できましたか	3
	多くの住民の参加が得られましたか	3
	今後も事業継続できますか	3

地域創生事業助成金 実施計画書兼実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体	藤山地区体育振興会	
事業名	6	体育振興事業

項目	計画	実績
事業内容	・ソフトバレーボール大会 ・ソフトボール大会 ・藤山インディアカ大会 ・ウォーキング講習会 等	・藤山ソフトバレー大会の実施 ・市ソフトバレー大会に出場 ・市ソフトボール大会に出場 ・藤山インディアカ大会の実施 ・ウォーキング講習会の実施 ・市ボッチャ大会に出場 等
事業対象者	藤山地区住民	
参加者数（人）	800	600
事業効果	スポーツを通じた地区民の運動能力及び健康状態の向上	藤山小学校体育館を利用して、インディアカやソフトバレー、ボッチャ等を行い、地区民の親睦と体力向上を図った。
事業期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日	令和7年4月1日～令和8年3月31日
予算額/決算額（円）	358,600	358,000
助成金充当額（円）	184,000	184,000
主な事業指標	指標名	大会に向けた練習参加人数（人）
	目標値/実績値	600
	達成・未達成の要因	体育振興会が中心となって、参加者の募集や事前練習を行った結果、幅広い世代からの参加があった。

実績に伴う評価 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	2
	助成金を有効に活用できましたか	3
	多くの住民の参加が得られましたか	2
	今後も事業継続できますか	3

地域創生事業助成金 実施計画書兼実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体	宇部市交通安全協会藤山分会	
事業名	7	交通安全事業

項目	計画	実績
事業内容	・交通安全週間 早朝立哨活動 ・新入生への交通安全指導 ・子ども自転車教室、高齢者交通教室 ・交通安全県民運動活動(立哨・PR) ・地区イベントでの交通整理 等	・交通安全週間での早朝立哨活動(4/6～15、7/11～20、9/21～30) ・新入生への交通安全指導(4/15) ・シルバー交通教室(5/23) ・高齢者交通教室(11/11) ・地区イベントでの交通整理 等
事業対象者	藤山地区住民	
参加者数（人）	500	500
事業効果	・交通安全の意識向上 ・交通事故ゼロに向けた安全な地域の形成	交通安全週間での立哨やコミュニティ運営協議会・自治連等と連携した交通事故ゼロに向けた啓発活動により、地区民の交通安全意識の向上を図った。
事業期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日	令和7年4月1日～令和8年3月31日
予算額/決算額（円）	401,600	401,600
助成金充当額（円）	131,600	131,600
主な事業指標	指標名	交通安全週間早朝立哨、啓発活動参加人数（人）
	目標値/実績値	200 / 300
	達成・未達成の要因	多くの地区交通委員の参加協力が得られた。

実績に伴う評価 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	3
	助成金を有効に活用できましたか	3
	多くの住民の参加が得られましたか	3
	今後も事業継続できますか	2

地域創生事業助成金 実施計画書兼実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体	藤山地区子ども会育成連絡協議会	
事業名	8	子ども会連絡協議会事業

項目	計画	実績
事業内容	・ドッチビー大会 ・地区運動会 ・ウォーターフェスティバル ・縁日イベント 等 ・ボーリング大会 ・さくらまつり	・花まつり ・ドッチビー大会 ・水合戦 ・ちょこっと防災キャンプ ・NEWスポーツ体験会 ・ビッケルボール ・ボウリング大会 等 ・地区運動会 ・勾玉作り体験 ・ふるさとまつり
事業対象者	藤山小学校子ども会会員、学校募集の会員及びその他希望者	
参加者数（人）	250	472
事業効果	・地区内の子どもたちの交流促進 ・地域に対する愛着心の醸成 ・世代間交流による社会性の向上	・子ども達の体験や交流の機会が広がり、協調性や自主性の育成を図った。 ・地区住民との交流を通じて、地域で子どもを育てる環境づくりに寄与した。
事業期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日	令和7年4月1日～令和8年3月31日
予算額/決算額（円）	180,000	349,300
助成金充当額（円）	72,300	72,300
主な事業指標	指標名	事業参加人数（人）
	目標値/実績値	250 / 472
	達成・未達成の要因	多様な体験活動やスポーツ活動を取り入れ、子どもたちが楽しく参加できる環境を整えた。

実績に伴う評価 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	3
	助成金を有効に活用できましたか	3
	多くの住民の参加が得られましたか	3
	今後も事業継続できますか	3

地域創生事業助成金 実施計画書兼実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体	藤山地区人権教育推進委員協議会	
事業名	9	人権教育推進事業

項目	計画	実績
事業内容	・ 地区人権教育推進大会 ・ 地区学習会(子どもと大人の人権学習会、ダーナの会、高年者学級) ・ 定例協議会 等	・ 人権学習会(学童対象: 2回、一般対象: 2回、高齢者対象: 1回) ・ 定例協議会(年6回) ・ 地区人権教育推進大会
事業対象者	藤山地区住民	
参加者数(人)	500	400
事業効果	子どもから高齢者までの人権意識の向上	人権意識の向上と知識の拡大
事業期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日	令和7年4月1日～令和8年3月31日
予算額/決算額(円)	230,500	230,500
助成金充当額(円)	55,500	55,500
主な事業指標	指標名	人権学習会参加人数(人)
	目標値/実績値	400
	達成・未達成の要因	地区住民が興味あるテーマで実施したことや、事前PRに努めたことで、多くの参加者が得られた。

実績に伴う評価 1: 不十分 2: 効果的 3: 非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	2
	助成金を有効に活用できましたか	2
	多くの住民の参加が得られましたか	2
	今後も事業継続できますか	2

地域創生事業助成金 実施計画書兼実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体	藤山地区防犯指導員連絡協議会	
事業名	10	地域防犯強化事業

項目	計画	実績
事業内容	・ 青パトによる巡回 ・ 子ども見守りパトロール ・ 放置自転車点検調査 ・ 自転車施錠点検 ・ 防犯指導員の研修 等	・ 毎月1回、地区内を巡回し、登下校の子ども達に声かけを行った。 ・ 全国防犯運動期間中の重点的な点検、指導の実施。 ・ 防犯指導員研修の実施(テーマ:ロマンス詐欺)
事業対象者	藤山地区住民	
参加者数(人)	100	100
事業効果	パトロール等による子どもをはじめとした地区住民の安心安全を確保	地区内の防犯意識が高まり、犯罪や事故の未然防止につながった。
事業期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日	令和7年4月1日～令和8年3月31日
予算額/決算額(円)	53,300	53,300
助成金充当額(円)	44,300	44,300
主な事業指標	指標名	青パト巡回、自主パトロール(回)
	目標値/実績値	14
	達成・未達成の要因	警察と連携し、巡回活動や見守り活動を継続的に実施した。

実績に伴う評価 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	2
	助成金を有効に活用できましたか	2
	多くの住民の参加が得られましたか	2
	今後も事業継続できますか	2

地域創生事業助成金 実施計画書兼実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体	環境衛生連合会藤山支部	
事業名	11	生活環境・保健衛生向上事業

項目	計画	実績
事業内容	・全市一斉空き缶等回収 ・段ボールコンポスト作成講習会 ・視察研修、座学研修の実施 ・厚東川清掃作業 等	・厚東川清掃作業(6/5) ・全市一斉空き缶等回収(7/6、10/5) ・段ボールコンポスト講習会(9月) ・支部内研修(9月)、視察研修(11月) ・岩鼻公園清掃活動(3/22) 等
事業対象者	藤山地区住民	
参加者数（人）	500	454
事業効果	・地域住民の環境衛生に対する意識の向上と知識の習得 ・地域に根付いた環境美化の推進	地区内の教育機関との連携により、成人のみならず、多くの児童生徒が参加し、SDGs 未来都市・宇部市の一翼を担う事業となりつつある。
事業期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日	令和7年4月1日～令和8年3月31日
予算額/決算額（円）	565,000	565,000
助成金充当額（円）	180,000	180,000
主な事業指標	指標名	岩鼻公園清掃、空き缶等回収参加人数（人）
	目標値/実績値	350 363
	達成・未達成の要因	地区内の教育機関(藤山小・中、宇部フロンティア大付中・香川高・大学)に声かけを行った結果、多くのボランティアが参加した。

実績に伴う評価 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	3
	助成金を有効に活用できましたか	3
	多くの住民の参加が得られましたか	3
	今後も事業継続できますか	3

地域創生事業助成金 実施計画書兼実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体	藤山地区ふれあい運動推進委員会	
事業名	12	子ども110番の旗を設置する事業

項目	計画	実績
事業内容	・街頭補導の実施 ・地区内環境点検 ・定例会、研修会の実施 ・こども110番の家への備品設置(旗や設置台等)	・定例会の実施 ・街頭補導の実施(月2回) ・岩鼻駅、居能駅、藤山地下道の清掃 ・こども110番の家への備品設置(旗や設置台等) ・標語を募集し、宇部市へ応募
事業対象者	藤山地区住民	
参加者数（人）	10	8
事業効果	街頭補導の声かけによる、子どもに対する安心安全の確保	駅や公園、地下道での子ども達への声かけ活動により、安心安全な地域づくりに寄与した。
事業期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日	令和7年4月1日～令和8年3月31日
予算額/決算額（円）	78,600	78,600
助成金充当額（円）	39,000	39,000
主な事業指標	指標名	街頭補導の実施回数（回）
	目標値/実績値	24 / 23
	達成・未達成の要因	風雪による中止が1回あったが、目標値はほぼ達成した。

実績に伴う評価 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	2
	助成金を有効に活用できましたか	3
	多くの住民の参加が得られましたか	2
	今後も事業継続できますか	2